

平成21年10月30日

各 位

上場会社名 長瀬産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 長瀬 洋
 (コード番号 8012)
 問合せ先責任者 経理部統括 古川 方理
 (TEL 03-3665-3103)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	564,000	8,400	9,400	5,000	38.89
今回発表予想(B)	575,000	10,000	11,000	6,000	46.67
増減額(B-A)	11,000	1,600	1,600	1,000	
増減率(%)	2.0	19.0	17.0	20.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	715,238	12,522	13,052	5,808	45.17

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	381,000	1,300	5,200	3,400	26.44
今回発表予想(B)	400,000	2,300	6,300	4,000	31.11
増減額(B-A)	19,000	1,000	1,100	600	
増減率(%)	5.0	76.9	21.2	17.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	457,632	2,573	7,711	4,621	35.93

修正の理由

平成22年3月期通期の業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも前回公表した業績予想を上回る見込みとなりました。これは、第2四半期において、化成品および電子事業で、液晶や液晶パネル業界向け販売が好調に推移したことに加え、第3四半期以降については、全体的に厳しい環境の下、各事業セグメントとも当初の下期推定とほぼ同水準での推移が見込まれる中、電子化学品関連ならびにアジアを中心とした海外販売が、足元では比較的堅調に推移していることを反映したものであります。

(注)上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合がございます。

以 上